

A comprehensive method for the classification of diffuse glioma

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2019-03-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 足立, 知司 メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2002260

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2038 号

A comprehensive method for the classification of diffuse glioma

(高悪性度神経膠腫分類に対する迅速診断法の提案)

足立 知司 (あだち さとし)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、びまん性神経膠腫の術中迅速病理検査の一助としての Pyrosequence 法の有用性について、従来より広く用いられていた Direct Sequence 法と比較し、検体採取より結果報告までの時間を計測することで、その迅速診断性を評価している。

当院での手術対象となった diffuse glioma 検体を用いて解析した結果、Pyrosequence 法は従来法と同等の信頼性を担保しつつ、解析時間を大幅に短縮可能であることが示された。さらに、Pyrosequence 法を用いて IDH1/2、TERT promoter mutation の2つ分子生物学的差異により4群による患者群の分類法は、既報と同様に予後予測に有用であることが判明した。

本研究により、Pyrosequence 法をびまん性神経膠腫の術中迅速病理検査に応用することで、外科的摘出率を考慮した個別化医療につながり、現在までに治癒法が確立していないびまん性神経膠腫治療の発展に貢献しうると想定される。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。